

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月2日 (金)

会場 日立商業高等学校体育館

【男子の部】 第1日目 Fコート 第4試合

チームA 市立尼崎 兵庫	86	{ 22 1Q 27 23 2Q 29 24 3Q 17 17 4Q 21 OT	94	チームB 県立高知工業 高知
---------------------------	-----------	---	-----------	-----------------------------

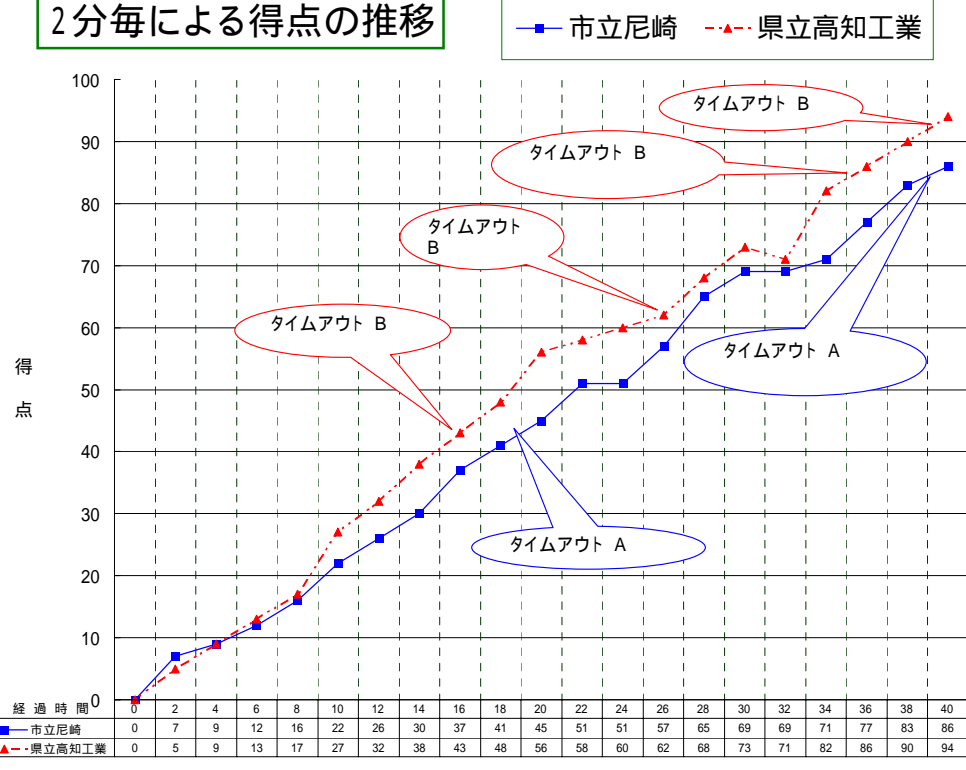
市立尼崎

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	西村 仁嗣	18	1	4	7	21	1	2	3	2	3	3	1	0	0	38
5	石田 勇樹	3	0	4	1	6	1	2	4	0	2	3	1	1	0	30
6	園田 孝行	9	1	4	3	5	0	0	0	2	0	0	0	1	0	24
7	吉村 章	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
8	坂下 博則	37	0	0	16	29	5	8	1	8	6	2	2	1	1	40
9	中西 将太	2	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	10
10	下浦 正人	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	8
11	榮 真之介															DNP
12	濱本 光司															DNP
13	天野瑠一郎	4	0	0	2	3	0	0	1	0	0	0	0	0	1	8
14	金崎 泰行	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	13
15	米田 裕昭	13	1	1	5	10	0	1	5	1	2	2	2	1	0	26
コーチ	荒川 哲								0							
		86	3	17	35	76	7	13	15	13	14	13	8	8	2	200
		確率	17.6%		46.1%		53.8%		計	27						

県立高知工業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	坂本 寛宣	32	1	4	11	18	7	7	4	3	14	4	0	5	0	39
5	片木 大介	29	5	10	7	12	0	2	0	1	3	2	0	0	0	33
6	岩本 浩明	5	0	0	2	6	1	2	3	0	1	1	0	1	0	23
7	北添 公															DNP
8	武森 雄志	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
9	原 純也	16	2	3	5	8	0	0	1	3	0	2	2	0	0	23
10	竹内 大博	6	0	2	3	6	0	0	2	0	0	1	3	3	3	32
11	高橋 竜二	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	2	0	3	0	13
12	中山 雅斗	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	7
13	吉村 雄治															DNP
14	内山 豪一	6	0	0	2	7	2	2	3	1	2	1	1	0	1	25
15	小原 利之	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
コーチ	山岡 稔幸								0							
		94	8	20	30	62	10	13	14	8	20	15	6	13	4	200
		確率	40.0%		48.4%		76.9%		計	28						

2分毎による得点の推移



戦評

第1Pゲーム開始後、両者ハーフマンツーマンからオールコートマンツーマンにディフェンスを切り替え、一進一退の攻防が続く。尼崎は#4西村の3Pシュートを皮切りに得点を重ね、#8坂下がゴール下のシュートを決める。一方の高知工業は#4坂本のオールラウンドの活躍や1年生の#14内山のポストプレイ、#5片木のドリブルインでリードを奪う。第2Pは両チームとも激しくメンバーが入れ替わる中、高知工業#5片木が第1P、第2Pで4本の3Pシュートを決め高知工業が56-45とリードを保ったまま第2Pを終える。第3P、高知工業は疲れが出たのかシュートが決まらず、パスミスを繰り返し、尼崎のペースとなり一時60-59の1点差まで詰め寄られる。しかし、73-69の高知工業4点リードで始まった第4Pでは、高知工業が勢い盛り返し、粘りのあるディフェンスから速攻が決まりだす。尼崎は#8坂下の1on1などで応戦するものの、残り1分で#15米田が退場するなど、力が一歩及ばず、高知工業がそのまま勝利を手にした。

主審 渡辺 整

副審 紀伊 考哉

記入者 秋葉 純